

高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科

情報 科目 情報Ⅰ

教 科： 情報

科 目： 情報Ⅰ

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：（ 野見山 淳子 ）

使用教科書：（ 実教出版 情Ⅰ706 図説情報Ⅰ 実教出版Office2021 ）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、法律・規則やマナー、個人が果たす役割や責任等について理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。TP0をわきまえ他者との関わりやグローバルな視点を持ち国際社会に対応できる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】規則を順守し、情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、法律・規則やマナー、個人が果たす役割や責任等について理解し身につける。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。TP0をわきまえ他者との関わりやグローバルな視点を持ち国際社会に対応できる力を養う。	規則を順守し、情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	オリエンテーション他 単元：情報社会と問題解決 【知識及び技能】情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、法律・規則やマナー、個人が果たす役割や責任等について理解し身につける。【思考・判断・表現】様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。【学びに向かう力、人間性等】情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。	・指導事項 1 序章・1 章 なぜ情報について学ぶのか 問題解決の考え方 実社会における法規と制度 情報社会における法規と制度 情報セキュリティと 個人が行う対策	情報等を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けている。 法規や制度、セキュリティの重要性、個人の責任及びモラルについて理解している。情報社会が果たす役割と及ぼす影響について理解している。【思考・判断・表現】問題を発見・解決する方法について考えている。法規や制度及びマナーの意義、情報モラル等について考察している。情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考察している。【主体的に学習に取り組む態度】情報社会の問題を発見することを通して、情報と情報技術を適切に活用しようとしている。情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参画しようとしている。情報社会の問題解決を通して、望ましい情報社会の構築に寄与しようとしている。	○	○	○	13
	単元：コミュニケーションと情報デザイン 情報とコンピュータ 【知識及び技能】メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解を深めるようにする。情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解する。デジタルについて理解する。【思考・判断・表現】メディアとコミュニケーション手段の関係を適切に選択する力を養う。デジタル表現について理解する。【学びに向かう力、人間性等】効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインのえ方や方法を理解する。	・指導事項 2 章・3 章 メディア コミュニケーション 情報デザインと表現の工夫 コンテンツの制作 情報の表し方 コンピュータでのデジタル表現 情報機器とコンピュータ Excel入門	【知識及び技能】メディアの特性とコミュニケーション手段について、理解している。情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解している。【思考・判断・表現】メディアとコミュニケーション手段の関係を適切に選択することができる。コミュニケーションの目的を明確にし適切な情報デザインを考え、効果的なコミュニケーションを行うために、評価し改善することができる。【主体的に学習に取り組む態度】コミュニケーションと情報デザインが情報社会に果たす役割について考えながら情報と情報技術を活用し、試行錯誤して効果的なコミュニケーションを行うとともに、情報社会に主体的に参画しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査 実技テスト			○	○		1
2 学 期	単元：アルゴリズムとプログラム基礎 モデル化とデータの活用 ネットワークと情報システム 【知識及び技能】アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによって情報通信ネットワークを活用する方法について理解する。ネットワークの仕組みや構成、セキュリティを確保するための方法等について理解する。データを収集、整理、分析する方法について理解し技能を身に付ける。【思考・判断・表現】コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察する。ネットワークにおける構成要素を選択し、セキュリティを確保する方法を考える力を養う。データの収集、整理、分析及び結果の表現の方法を選択し、実行し、評価し改善する。【学びに向かう力、人間性等】問題解決にコンピュータを活用し、自ら結果を振り返って改善する力を養う。	・指導事項 4 章～6 章 アルゴリズムと基本構造 プログラムの基礎 モデル化 シミュレーション データの活用 ネットワークの仕組み 情報システムとサービス 情報セキュリティ Excel基礎・Python入門	【知識及び技能】アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによって情報通信ネットワークを活用する方法について理解し技能を身に付けている。シミュレーションを通してモデルを評価し改善する方法について理解している。ネットワークの組みや構成、セキュリティを確保するための方法等について理解している。データを収集、整理、分析する方法について理解し技能を身に付けている。【思考・判断・表現】情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察している。アルゴリズムを考え適切な方法で表現し、ネットワークを活用するとともに、その過程を評価し改善することができる。ネットワークにおける構成要素を選択し、セキュリティを確保する方法を考えている。データの収集、整理、分析及び結果の表現の方法を選択し、実行し、評価し改善することができる。【主体的に学習に取り組む態度】問題解決にコンピュータを活用し、自ら結果を振り返って改善しようとしている。情報社会に主体的に参画しようとしている。	○	○	○	25
	定期考査 実技テスト			○	○		1
3 学 期	【知識及び技能】表計算ソフトおよびプログラミングの活用について理解を深め技能を習得する。【思考・判断・表現】様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。TP0をわきまえ他者との関わりやグローバルな視点を持ち国際社会に対応できる力を養う。【主体的に学習に取り組む態度】情報と情報技術を適切に活用することを通して、法規や制度及びマナーを守ろうとする態度、情報モラルを養い、情報と情報技術を活用し情報社会に主体的に参画する態度を養う。	・指導事項 6 章とまとめ アルゴリズムの応用 Excel応用・Python基礎	【知識及び技能】表計算ソフトおよびプログラミングの活用について理解を深め技能を習得できた。【思考・判断・表現】様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力が身についた。TP0をわきまえ他者との関わりやグローバルな視点を持ち国際社会に対応できる力が身についた。【主体的に学習に取り組む態度】情報と情報技術を適切に活用することを通して、法規や制度及びマナーを守ろうとする態度、情報セキュリティを確保しようとする態度などの情報モラルを養い、これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで情報社会に主体的に参画しようとしている。	○	○	○	17
	実技テスト			○	○		1
							合計 70